

◆お知らせ◆

今号には、
富里市分別収集日程表
【平成28年4月～平成29年4月】
が折り込んでありますのでご活用ください。



発行◎富里市 編集◎富里市総務部秘書広報課 〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1 TEL◎0476(93)1111(代) FAX◎0476(93)9954 発行日◎4月1日(毎月2回発行)
◎富里市ホームページアドレス http://www.city.tomisato.lg.jp/ ◎電子メールアドレス info@city.tomisato.lg.jp

平成28年度 施政方針



2月22日に開催された平成28年第1回富里市議会定例会の冒頭で、相川市長が平成28年度の市政運営に対する基本的な考え方である施政方針を表明しました。その要旨をお知らせします。

平成28年度の市政の執行に当たり、総合計画の基本構想に掲げている6つのまちづくりの目標に沿って、主要施策の概要について申し上げます。

―手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち―

▼新しい保健センターが本年3月に開所します。様々な年代に対する保健サービス、相談体制の充実を図ります。

▼第2次富里市地域福祉計画及び地域福祉活動計画を策定し、誰もが住み慣れた地域で、いつまでも安全・安心に暮らせるまちづくりを目指します。

▼子ども課と子育て支援課の2課を配置し、支援拠点としての体制を充実させます。

▼(仮称)向台こども園と(仮称)こども館の建設に着手しました。(仮称)向台こども園は、平成29年4月の向台幼稚園の認定こども園化に向け施設整備を進めます。(仮称)こども館は、葉山保育園から子育て支援センターを移設し、葉山保育園の受入れ人数の拡大を図るとともに、一時保育室や学童クラブなどを複合的に

に備え、子ども・子育て支援体制の更なる充実を図ります。

▼高齢者の包括的な相談窓口となる地域包括支援センターの機能強化を図り、地域包括ケアシステムがより良く構築されるための拠点的な機関となるよう努めます。

▼生活困窮者に対し、自立や就労等に向けた包括的で継続的な相談支援等を行う自立生活支援事業の円滑な運営を図ります。

―救えあい、みんなで支えあふ心のかささと愛を育むまち―

▼旧岩崎家本蔵別邸を教育・見学施設として、また、観光資源として活用できるように引き続き建物の修復と敷地整備を進めます。

▼外国語指導助手を現在の2名から3名に増員し、3中学校にそれぞれ配置することにより、英語教育及び国際理解教育の更なる充実を図ります。

▼洗心小学校は平成29年4月の富里南小学校との統合に向けて準備を進め、子どもたちにとってより良い教育環境を整備します。

―みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち―

▼産業振興基本条例を制定し、経済の活性化に向けた取り組みを進めます。

▼産業経済課を農政課と商工観光課の2課に再編し、農業、商工業と観光振興の推進体制の強化を図ります。

▼国・県との連携・調整を図りながら県営畑地帯総合整備事業の促進に努めます。

▼本市の特産物で大切な地域資源である富里スイカの栽培促進と生産者減少を抑制するため、すいかの里生産支援事業を引き続き実施します。

▼市内商工業者の経営安定化対策として融資制度の充実を図るとともに、商工会との連携を密にし、商工業の促進と地域の活性化を図れるよう取り組みます。

▼馬のふるさと、スイカの里といった本市が持つ独自の魅力を発信するため、牧場見学会やスイカオーナー制度などを実施するとともに、本年中に設立が予定されている観光協会と連携を図りながら新たな観光資源の発掘に努めます。

―人と自然が調和し、安全安心なまち―

▼環境施設整備計画の策定に着手します。ごみの量や質の変化に対応した処理機能と高い安全性を備えた新たな施設の建設を目指し、循環型社会の構築を図ります。

▼新しい保健センターに災害などの緊急時における危機管理の拠点としての庁舎機能を持たせ、市民の皆様が安全・安心を確保します。

―市民と行政の気持ちの共有による自立したまち―

▼自主防災組織支援事業を実施し、自分たちの地域は自分たちで守ろうという防災意識の高揚を図り、自主防災組織の設立に対する支援を行い、地域防災力の向上を推進します。

▼防災や衛生面等の空家等がもたらす問題に総合的に対応するため、本市の実情に応じた対策について検討します。

―市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち―

▼都市づくりの将来ビジョンを確立し、本市の持続的な発展を支えていくため、都市計画マスタープランの見直しを行います。

▼七栄新木戸地区土地地区画整理事業を引き続き推進し、市の玄関口にふさわしい良好な環境と機能を備えた市街地の形成を目指します。

▼市道01-007号線や都市計画道路3・4・20号成田七栄線をはじめとする幹線道路や生活道路の計画的な整備と維持補修に努めるとともに、大雨による冠水を解消するための排水対策事業を進めます。

▼「さとバス」と「デマンド交通」は、路線バスの補充というコミュニティバスの役割を堅持しながら、更なる利用の促進と利便性の向上を図ります。

HotNews 市の防災マップを刷新 要チェック

本日(4月1日)の新聞に折り込まれています。

指定避難所や土砂災害警戒区域などの情報を記載し、万一の場合の備えに活用できる市防災マップを新たに作成しました。いつ発生するか分からない災害の被害を最小限に食い止めるためには、それぞれの家庭での日々の備えやいざという時の心構えなどが重要な役割を果たします。

災害が発生したときに、どう行動をしたらよいかを家族で話し合っておくことが大切です。

図 市民活動推進課市民安全班 ☎(93)1114



▲防災マップの表紙

表面(学習面)

- 災害への備え
- 避難にあたって
- 土砂災害・備え、知識
- 情報の収集
- 地震の知識
- 地震への備え
- 風水害に対する備え

裏面(地図面)

- 市内全地域図
- 土砂災害ハザードマップ



▲防災マップの裏面

副市長に 石橋 規氏を再任

任期満了のため、3月定例議会の同意を得て、石橋規氏を副市長に再任しました。

任期は4月1日から4年間です。

図 総務課人事給与班 ☎(93)1113